

洞爺湖町子育て支援センター TEL 0142-76-2008

メールアドレス [kosodate.center@town.toyako.hokkaido.jp](mailto:kosodate.center@town.toyako.hokkaido.jp)

令和7年2月1日

暖かい日が続き道路がすっかり乾いて歩きやすくなったと思ったら突然の雪で久しぶりに雪かきが大変！変わりやすいお天気ですが、支援センターのお友だちは雪遊びを楽しんでいるかな？ 雪が降ると保育所のお友だちは「雪遊びだ〜」と大喜びで、雪だるま作りや、ソリ滑りなど楽しんでいます。

今年度も残すところ後2ヶ月になりました。お母さんと離れられずにお友だちも泣かずに一人遊びをしたり、お友だちを求めるようになり、一緒におままごと遊びや玩具の貸し借りをする姿を目にすると一人ひとりの成長を感じます。これからも子ども同士のつながりを見守り大切にしながら遊んで行きたいと思います。



## 「親子ふれあい遊び」1/28

### ★豆まきごっこ

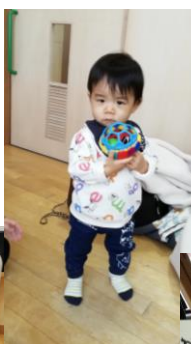
画用紙を切ったり、貼ったりして鬼のお面と豆入れを作りました。パパのオリジナル鬼のお面だったり、かわいらしい鬼のお面がずらりと出来上がりました。……頭に付けて、豆入れを持つとなんだか不思議な顔をしていました！その顔がまた可愛い！！



「本町保育所開放」1/31  
鬼の登場でドキドキ！ママにしがみついて「鬼はそと」「福はうち」泣き虫オニはまだ必要な？ああ可愛い(´\_`)



「桜ヶ丘保育所開放」1/10  
ガブガブ！美味しいなあ！ちゃんとあむあむして確かめなきゃ(´\_`)

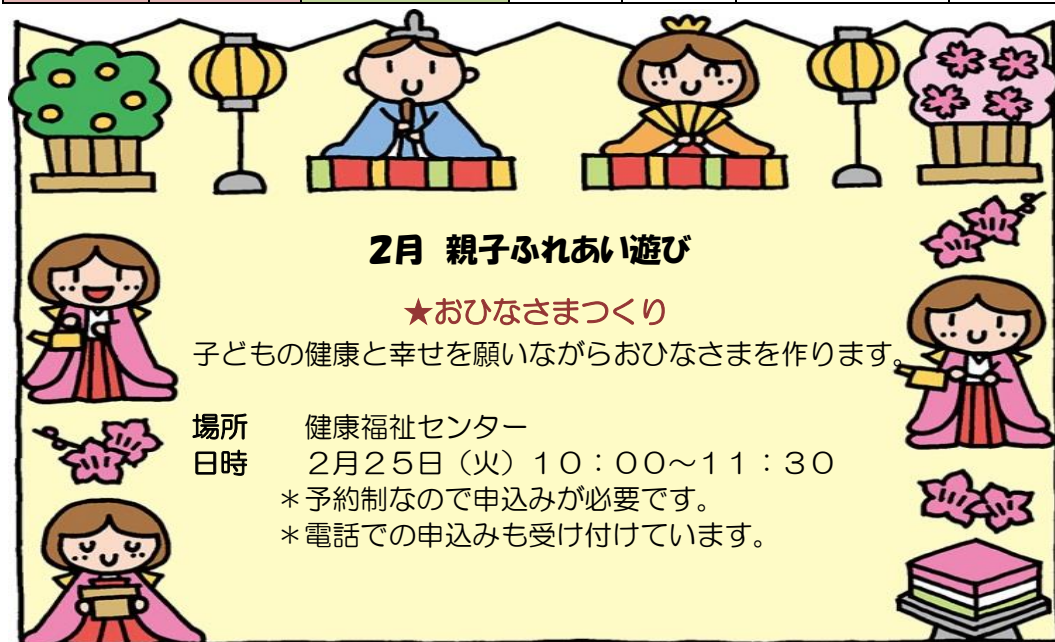


「入江保育所開放」1/24  
たくさんのお友だちが遊びに来てくれました！この日は大きな絵本を読みました(´\_`)/



## 『2月の予定カレンダー』

| 日           | 月          | 火              | 水        | 木        | 金                     | 土  |
|-------------|------------|----------------|----------|----------|-----------------------|----|
|             |            |                |          |          |                       | 1  |
| 2           | 3<br>開設    | 4<br>子育てセミナー⑥  | 5<br>開設  | 6<br>開設  | 7<br>桜ヶ丘保育所開放         | 8  |
| 9           | 10<br>開設   | 11<br>建国記念日    | 12<br>開設 | 13<br>開設 | 14<br>洞爺保育所開放         | 15 |
| 16          | 17<br>開設   | 18<br>開設       | 19<br>開設 | 20<br>開設 | 21<br>入江保育所開放<br>(計測) | 22 |
| 23<br>天皇誕生日 | 24<br>振替休日 | 25<br>親子ふれあい遊び | 26<br>開設 | 27<br>開設 | 28<br>本町保育所開放         |    |



### 3月の親子ふれあい遊び

3月4日(火)「一年間、ありがとうの会」を行いたいと思います。  
 場所は健康福祉センター、10:00~11:30です。  
 ※予約制なので申し込みが必要です。電話での申し込みも受け付けています。

## 子どもの探索活動ってどんなこと？

子どもは目に映る様々なものに魅力を感じて、キラキラと目を輝かせています。そんな子どもすべての**遊びの源となるのが「探索活動」**です。「探索活動」とは知らないものに興味を示して、それが何かを確かめて知ろうとする活動で、安心できる大人との関係や場所が保障されることで発揮されます。

### 「0歳代の探索活動」

**興味・関心の芽生え**…手に触れるもの目につくもの、身の回りの色々なものが興味、関心の対象です。

- ①目の前の玩具に触りたくて、身体を動かそうとする。
- ②身の回りの様々なものに触れたり、口に入れたりして感触を楽しむ。
- ③鏡に映る自分の顔や物に対して不思議そうに何度も見て、鏡に映る世界を探索する。
- ④砂、水、小麦粉粘土など「なんだろう？」と手を伸ばし、触った感触を楽しむなど。

### 「1歳代の探索活動」

**自分で確かめる行動(面白そうだ!やってみよう)**…歩行を獲得し、行動範囲がぐんと広がる1歳代。ひとり遊びを堪能し「探索活動」も盛んになる時期です。目と手の協応も進んできて、色々な事に関わり、確かめる姿が見られます。食べる、音を聴く、描画、発見、空間などの探索活動が幅広く、自分から進んで五感(見る、聴く、嗅ぐ、味わう、触れる)を使い体験し、喜んだり緊張したりと感情も表情も豊かになります。子どものわくわくする発見や知りたいという好奇心を満たすような環境が大切です。

### 「2～3歳代の探索活動」

**あれこれ試してみる**…2歳以降は言葉を使い、見立てて遊ぶことが増えていくので探索活動などの遊びの質が変わってきます。その中で「これはどうだろう？」と試しながらものや友達と関わる姿が見られます。2歳を過ぎると探索活動を続けていくうちに「こうすると・・・こうなるのかな？」と自分の行為に対して結果を予測し試す姿が頻繁に見られるようになります。ごちそうを作って食べる真似をしたりして「見立て・つもり」遊びの始まりで簡単なごっこ遊びも楽しむようになります。他者の存在を認識するようになると、人やものに深くかかわろうとして人間関係の基礎が育っていきます。特に2～3歳代は、友達とかかわる中で互いにイメージを探り、共に感じ合いながら成長していきます。子ども同士のやりとりを見守る事も大切です。

(遊びと環境0, 1, 2歳参照)